

Minami Kyushu University Syllabus

授業計画 【第12回】	12. 日本庭園史⑥ 昭和時代～平成時代の庭園（戦後の高度経済成長期における新たな日本庭園の展開）
授業計画 【第13回】	13. 海外の日本庭園 世界につくられた日本庭園がどのように展開していったのか、またどのように活用されているのか、歴史と現状について学ぶ
授業計画 【第14回】	14. 公園の発生と公共緑地の発達 西洋庭園から公園への展開、国立公園の誕生、セントラルパーク、日本庭園から公園への展開
授業計画 【第15回】	15. 総括 西洋庭園、日本庭園の系譜
授業の到達目標	日本、西洋、それぞれ庭園の成立を歴史的観点から理解する。 各時代の歴史的背景、地域の特色、造園家の個性、庭園意匠の特徴、自然風土、社会性など、庭園が誕生した経緯と庭園の特徴を理解する。 【専門分野の知識・理解】
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(4)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(5)
授業時間外の学習 【予習】	世界史・日本史・地理について中学、高校の教科書などを参考にして歴史の予習を時行うこと（授業の前に30分程度）。
授業時間外の学習 【復習】	講義後の板書、メモや配布したテキストの内容をノートに記し、復習を行う（授業後30分程度）。
課題に対する フィードバック	ノート確認、テスト解説
評価方法・基準	記述試験（100%）
テキスト	プリント資料を配布
参考書	「日本の庭・世界の庭」鈴木誠著（農文協） 「庭園史をあるく」武居二郎、尼崎博正監修（昭和堂） 「造園大系」上原敬二（加島書店）他、講義中に紹介
備考	